

2022年12月11日(日)

日本キリスト教団 ^{きゅうほうぎょうかい}久宝教会

第65巻第35号(通算3317号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

週報

教会標語

^{かみさま}神様がすべての人^{ひと}と共^{とも}におられる
ことを証^{あかし}ししていく教会^{きょうかい}



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

谷はすべて埋められ、山と丘はみな低くされる。曲がった道はまっすぐに、
でこぼこの道は平らになり、人はみな神の救いを見る。(ルカによる福音書3:5-6)



たいこうせつ だい しゅじつ れいはい 待降節 第3主日礼拝

^{れいはい}《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも
^{しちょう}ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

^{ぜん そう もくとう}前奏(黙禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

^{まね ことば}招きの詞 ^{しよ}ゼファニヤ書 ^{しやう}3章 ^{せつ}14-15節

^{さんびか}賛美歌 21-242番「主を待ち望むアドヴェント」(1-3節) (©JASRAC)

^{てんとう}クランツ点灯のことば ^{てんとうしや}点灯者

^{せいしよ}聖書 ^{しんと てがみ}テサロニケの信徒への手紙 I ^{しやう}5章 ^{せつ}16-24節

^{いの}お祈り

^{さんびか}賛美歌 21-497番「この世のつとめ」(©JASRAC)

^{せいもの}メッセージ 「聖なる者とされる」 ^{みづたに けん ぼくし}水谷 憲 牧師

^{さんびか}賛美歌 21-396番「喜べつねに」(1, 4, 6節) (©JASRAC)

^{しゅいの}主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」(©教団讚美歌改訂委員会)

^{ささげもの}献げ物 (*)

^{はけん}派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

^{しゅくふく}祝福 ^{みづたに けん ぼくし}水谷 憲 牧師

^{こうそう}後奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©著作権消滅)

^{ほうこく}報告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

^{うけつけ けんきんばこ}受付に献金箱がございました。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 ゼファニヤ書^{しよ} 3章^{しよ} 14-15節^{せつ} (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

14 娘シオンよ、喜び歌え。

イスラエルよ、喜びの声を上げよ。

娘エルサレムよ、心の底から喜び祝え。

15 主は、あなたに対する裁きを取り去り

敵を追い払われた。

イスラエルの王なる主はあなたのただ中におられる。

もはや、災いを恐れることはない。

クランツ点灯のことば

かみさま^{かみさま} いま^{いま} わたし^{わたし} ぼんめ^{ぼんめ}
神様、今、私たちは3本目のろうそくをともしました。あと1本でクリスマス
です。クリスマスには、イエス様^{さま}によって暗闇^{くらやみ}に光^{ひかり}が与えられました。その光^{ひかり}と
よろこ^{よろこ} 喜び^{よろこ}を、みんなで分かち合^わっていきま^あすように。

聖書 テサロニケの信徒への手紙 I 5章^{しよ} 16-24節^{せつ} (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

16 いつも喜んでいなさい。

17 絶えず祈りなさい。

18 どんなことにも感謝しなさい。

これこそ、キリスト・イエスにおいて

a 神があなたがたに望んでおられることです。

19 霊の火を消してはいけません。

20 預言を軽んじてはいけません。

21 すべてを吟味^{ぎんみ}し、良いものを大切にしなさい。

22 あらゆる悪から遠ざかりなさい。

23 どうか、平和の神ご自身が、あなたがたを全く聖なる者としてくださいますように。また、あなたがたの霊と心と体とを完全に守り、私たちの主イエス・キリスト^bが来られるとき、非の打ちどころのない者としてくださいますように。

24 あなたがたをお招きになった方は、真実な方で、必ずそのとおりにしてください。



(脚注 a：直訳「あなたがたに対する神のご意志です」)

(脚注 b：直訳「の来臨のとき」)

《先週のメッセージより》2022年12月4日 第2アドベント礼拝

メッセージ「パスポートはあなたの手の中に」より 牛田匡牧師

聖書 ルカによる福音書 4章14-22節

イエス様は故郷ナザレの村の会堂で聖書に記されていた預言の言葉「捕らわれている人は解放され、目の見えない人の視力は回復し、打ちひしがれ、押しつぶされている人は自由にされ、解放される」を朗読した後、続けて「これらの預言の言葉は、もう既に実現しています。そのことをあなた方は今日、聞きましたね」と言われました。当時のユダヤの人々は、ローマ帝国への納税、ガリラヤの領主への納税、ユダヤ教の神殿への納税など、重い重税に苦しめられていました。借金のかたに先祖伝来の土地を奪われ、小作農にされた人たちも少なくありませんでした。そのような中であって、イエス様は「神の国はもう来ている。たとえエルサレムの神殿で犠牲をささげられなくても、罪の赦しも救いも、もう既に与えられている」と宣言されました。そのような宣言は、まさに貧しい人々にとって、彼らを押しつぶし、捕えていたものから、解放することであり、自由にすること、そのための自覚、気づきを促すものであったのではないかと思います。

さて私たちは今、何に捕らわれ、打ちひしがれているのでしょうか。私たちが生き生きと生きられていないとすれば、それは何故でしょうか。この社会全体が、何ものかによって常に追い立てられ、追い詰められている……。そのように私たちの命を追い立て、追い詰め、生き生きと生きられなくさせているもの、それらのことを「悪」「闇」「罪」と呼べるのではないかと思います。戦争、病い、経済破綻など、世界に闇が広がり、深まっていくように感じる中で、「真実の救いがここにある」「修行や献金をすれば救われる、天国に行ける」というカルトの喧伝はますます大きくなっているように思います。しかし、天の国、命の道へ行くためのパスポートは、何をしたから与えられて、何をしなかったら与えられないというものではないはずです。パスポートは、もう既に私たち一人一人の手の中にあります。神様によって命が与えられた時から、一人一人の手に渡されています。暗闇の中に輝く光も、一人一人の命の中に備えられています。クリスマスの夜、イエス様が最も小さな赤ちゃんとして、暗闇の中に生まれて下さったことを思い、私たちも自分の中の命の灯を隠してしまわないで、外に輝き出して行きましょう。私たちにはそうすることが出来る、許されている、そして求められているのだと思います。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

YouTube



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 12月4日 第2アドベント礼拝

主日礼拝出席 大人3名 中継動画再生数 17回
 献金 大人3,000円 感謝



◎ 次週 2022年12月18日(日) ^{アドベント}待降節第4主日礼拝

招きの詞 詩編 80編 19-20節
 聖書 イザヤ書 7章 10-16節

メッセージ 「インマヌエル 今、現れる」岡嶋千宙伝道師

賛美歌 21-242番(©JASRAC)、21-178番(©出版局)、21-416番(©JASRAC)

クリスマスを待ち望む「待降節(アドベント)」に入り、毎週の礼拝の中でアドベント・クランツのろうそくに、一本ずつ火が灯されていきます。礼拝はインターネットで中継いたします。

◎ お知らせ

- ・今年度の「クリスマス献金」を集めています(年内いっぱい)。集められた献金は、教会のクリスマス経費を差し引いた後、昨年度に引き続き「関西学院大学神学部後援会」「日本基督教団部落解放センター」「一般社団法人・神戸国際支援機構」「生活困窮者支援(含・釜ヶ崎いこい食堂おにぎり支援)」の4団体に献金いたします。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行が続く、大阪府の新型コロナ警戒信号は「黄色」になっています。ご自身の感染予防のためにも、他人に感染させないためにも、会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。中継録画のメッセージ部分のみをカットした動画を、YouTubeでご覧いただくことも可能です。

- ・12月18日(日)14時～、PLP会館にて憲法講演会「『防衛3文書』を斬る！」が開催されます(とめよう改憲! おおさかネットワーク主催)。参加費は800円(資料代)。最寄り駅は、JR天満駅・地下鉄扇町駅です。詳細は右のQRコードよりご確認ください。



◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
12/18	岡嶋伝道師	第4アドベント礼拝・聖書を読む会?
12/25	牛田牧師	クリスマス礼拝・誕生者祝福式 (前日24日にお弁当支援をするため、教会でのおにぎり支援はありません)
1/1		(1/1の礼拝は、休止いたします)
1/8	水谷牧師	新年礼拝・ユウカリスト・教会を考える会

憲法講演会 12.18 (日)

「防衛3文書」を斬る!

とめよう! 改憲

専守防衛から 先制攻撃へ

講師 青井未帆

12月18日(日) 13:30開場~14:00開始
 於: PLP会館・5F大会議室 (JR天満・地下鉄扇町)
 資料代: 800円

主催: とめよう改憲! おおさかネットワーク

連絡先: 中北法律事務所 (大阪市北区西天満 4-6-19 北ビル 2号館 501号) TEL: 06-6364-0123

(あおい みほ) さん
 専門は憲法学。東京大学大学院を卒業後、2011年より現職。日本平和学会所属。著書は、「憲法と政治」(岩波書店)、「憲法を守るのは誰か」(冬社)、「憲法II・人権」(有斐閣)など多数。
 今年、2022年6月、「安保法制」違憲訴訟の控訴審裁判で、東京高裁と札幌高裁にて原告側証人として立つ。